

## 第4回宮古地区専門高等学校（仮称）統合検討委員会 議事録

期 日 平成30年11月19日（月）  
時 間 午後3時00分～午後3時35分  
会 場 宮古商業高等学校 会議室

### 1 開会 （宮古商業高校副校長 鈴木卓）

### 2 協議 （議長 宮古商業高校校長 高橋正浩）

#### (1) 宮古地区専門高等学校（仮称）校名について（宮商副校長）

- ・（高校改革課長）第3回宮古地区専門高等学校（仮称）統合検討委員会において公募結果から選定した「岩手県立宮古実業高等学校」、「岩手県立宮古商工高等学校」、「岩手県立宮古南高等学校」の3案について名称理由等を岩手県教育委員に説明し、意見を頂いた。結果として「岩手県立宮古商工高等学校」とすることが適当であると判断された。理由としては、統合する両校の伝統が感じられること、学習内容がわかりやすいこと、応募した結果が最も多かったことである。
- ・ 統合検討委員会では今後、校名を「宮古商工高等学校」として諸手続を行うことを御理解・御了承していただきたい。校名の正式決定、事務手続きについては来年9月の岩手県議会定例会へ「県立学校設置条例」の改正案を提案し、議決・公布をもって正式な決定となる。それまでは「岩手県立宮古商工高等学校」として準備を進めていくものとする。
- ・ 上記の通り承認された。

#### (2) 校歌について（宮工副校長）

- ・ 第3回宮古地区専門高等学校（仮称）統合検討委員会において、いずれかの現校歌の歌詞の一部（校名等）を変更した上で、統合校の校歌とすることであった。それを踏まえて統合課題検討小委員会で両校の校歌を聞き比べ、意見交換をしながら検討した結果「宮古工業高校」の校歌を基本にすることを提案した。理由としては男女ともに歌いやすく覚えやすいことからである。「宮古商業高校」の校歌は素晴らしいものであり、統合する際に生徒数も多く、長い伝統があることも配慮されたが、変調や拍子が変わるといことで歌うことが難しいのではないかと、キーが高いので男子が歌いにくいのではないかとという判断である。
- ・ 両校校歌のCDを試聴した。
- ・（宮工副校長）校名の部分の変更は作者の御遺族や関係者に了承済みである。
- ・（宮工校長）宮古工業高校校歌の作詞をした須知徳平さんは宮古市の愛宕小学校の卒業生である。
- ・ 上記の通り承認された。

#### (3) 校章について（宮工副校長）

- ・ 校章の選定方法については、「一般公募」、「作者を指定し作成を依頼」、「現校章（宮古商業高校または宮古工業高校校章を一部変更）を継承」の3案について説明し、選定方法をどうするか御審議頂きたい。
- ・（山崎委員）時間の問題もあり、今から公募するよりも現在使っている校章のどちらかを元にそれぞれの学習内容が盛り込まれるような校章が良いのではないかと。
- ・（伊藤聡委員）作者が商業は当時の生徒で、工業はデザイナーということで変更に関し

ては何か許可をとっているのか。

<回答> (宮工副校長) まだ確認はとっていないが、大丈夫ではないかという見通しはある。

- ・ (伊藤聡委員) 時間と費用の面から、新たな校章は考えづらいので現行の校章の変更がいいと思う。
- ・ (佐藤委員) いずれかの校章を継承で構わないが、宮古商業高校の校章には校訓の意味なども込められているようなので校訓や目指す生徒像なども踏まえて考えて頂きたい。また、どちらかの採用となると商業高校の校章の場合は「商」の文字の下に「工」が加わることはイメージしやすい、工業高校の校章の場合はどうなるか気になるところがある。いずれどちらを採用するにしても工業高校の校歌を採用したということも考えに入れてバランスをとりながら検討をお願いしたい。
- ・ (畑山委員) いずれかの校章を継承するという考えに賛成である。
- ・ (伊藤聡委員) 決定に至るまでどの程度時間があるのか。もし、時間があれば両校の生徒に聞くことはできるのか。
- ・ (山崎委員) それも含めて小委員会でどう話し合ったかを聞いてはいかがか。

<回答> (宮工副校長) 小委員会で話し合ったところ、商業高校の校章を活用していくことにはどうかという結論に至った。理由は校章に校訓などの意味が込められている。デザインとして優れている。商業高校の校章の中に工業高校の校章の意味を込めることができる。よって生徒に対する意見を集約する予定は考えていない。ただし、「商」の文字を「商工」にする際にアイデアを募るかもしれない。

#### (4) 制服について (宮商副校長)

- ・ 資料により、商業高校と工業高校では同じ男子学生服でも仕様が若干異なるので、宮古工業高校の制服とすることが提案された。また、女子は宮古商業高校で着用されている新旧2種類の仕様を一つに統一し、現在女子生徒の着用率が高い新仕様による制服を基本とすることが提案された。
- ・ (畑山委員) 何故女子制服に仕様が二つあったのか。

<回答> (宮商副校長) 複数ある業者のうち一つの業者だけが採用している仕様で10年ほど前に商業高校の生徒指導部に許可を得て作り、そこから新仕様として販売している。その際の資料については震災の時に流されたので存在しない。他の業者は旧仕様を販売しているため二つの仕様が存在している。

- ・ (畑山委員) 統合した後は旧仕様の制服は着用できないのか。

<回答> (宮商副校長) 経済的な事情にも配慮する必要があるため今後検討させて頂きたい。ただし、1社だけを利益誘導するようなことだけは今後も避けたいと思う。

- ・ (伊藤聡委員) 好まれている形の方が良いと思われる。
- ・ 提案どおり、承認。なお、夏季に着用するポロシャツについては検討を継続することとした。

#### (5) その他 特になし

### 3 その他

- ・ (宮商副校長) 次回の開催日程について平成31年1月22日 (火)

※午後3時30分終了